



クリーンアップ ひぬま

Vol.46
2022.9



<http://www.hinuma-network.jp>

ネットワークだより

令和4年度 定期総会を開催しました

令和4年5月19日に開催を予定しておりました「令和4年度定期総会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催とし、会員の皆様からの書面表決の結果、令和4年度事業計画をはじめ、全ての議案が承認されました。少しでも多くの事業を実施し、皆様とともに涸沼の水質浄化に取り組んでまいりたいと考えておりますが、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、事業規模の縮小や事業中止等も想定されますので、詳しくは、ホームページで御確認ください。

〈令和4年度 事業計画〉

広報啓発事業

- ① 水質浄化ポスターの募集及び展示
- ② ひぬまフォトコンテストの実施
- ③ 広報紙の発行（年2回）
- ④ ホームページの運営
- ⑤ ひぬま環境フォーラムの実施（11月開催予定）
- ⑥ 水質浄化キャンペーン（流域市町単位で実施）



実践活動事業

- ① ひぬま流域クリーン作戦の実施
- ② ひぬま流域ウォッチングの実施
- ③ 環境イベント等への参加
- ④ 水質浄化功労者の表彰
- ⑤ 一斉清掃活動の実施（流域市町単位で実施）
- ⑥ 学校における環境学習活動への支援



新規会員随時募集中

一緒に水質浄化や環境保全活動に取り組み美しい涸沼を残しませんか？

クリーンアップひぬまネットワークは「恵み豊かで美しい涸沼の創造を目指して」を理念に、涸沼の自然を保全し将来に残していくため、平成13年3月に涸沼流域（水戸市・笠間市・鉾田市・茨城町・大洗町・城里町）の住民・事業者・団体・行政が一体となって設立された団体です。

「ひぬま流域ウォッチング」や「環境フォーラム」は、小さなお子様でも参加できる内容となっております。

会員になって、ご家族・お友達と自然に触れながら、環境保全活動に取り組んでみませんか。



ひぬま流域クリーン作戦



ひぬま流域ウォッチング



環境フォーラム

入会費・年会費は無料です。

入会方法については、当ネットワークホームページの「入会の御案内」をご覧ください。事務局までお問合せください。

令和4年度 涸沼浄化推進小学校連絡会議の取組について

涸沼浄化推進小学校連絡会議は、茨城町と鉾田市の5校の小学校から構成されており、学校間での意見交換や情報共有を行い、涸沼の環境保全に取り組んでいます。

6月30日(木)青葉小学校で、第1回涸沼浄化推進小学校連絡会議が開かれました。各参加校の代表の先生が集まり、今年度の活動取組について確認がされました。

今年度も、涸沼流域の小学校に、ゴミマップの作成や水質検査の実施、涸沼会議への参加を呼びかけました。涸沼浄化活動を通じて、児童らの地域の環境浄化への意識が高められるようにと、参加した先生方の間では積極的な意見交換がされました。令和5年の2月上旬には、児童らによるオンライン会議を開催の予定です。

茨城町立青葉小学校

「涸沼を守ろう」という総合的な学習の時間のテーマのもと、次の二つの観点から活動を行います。

【身の回りの環境を考えよう】

- ・クリーンセンターの見学
- ・夏休み親子クリーン作戦
- ・水質調査（涸沼川）

【涸沼の環境を考えよう】

- ・家庭排水の水質調査
- ・調べ学習
- ・わたしたちにできることを考える



茨城町立長岡小学校

長岡小学校4年生は、「環境守り隊」として、学区内を流れている涸沼前川の水質調査を行っています。児童は真剣にCOD値やリン酸値を測り、涸沼に流れ込む水がきれいかどうかを確かめました。この水質調査を通して、涸沼が汚れている原因や、私たちにできることを話し合い、きれいな涸沼を守って行こうと思います。



茨城町立葵小学校

茨城県環境アドバイザー川島省二先生の指導の下、涸沼の自然環境について学び、親沢公園と広浦公園の水質検査を行いました。涸沼は、全国的にはまだまだ汚れている湖であることが分かりました。貴重な汽水湖の環境を守っていくためにどのように関わり、どのような暮らし方が求められているのかを考えていきます。



鉾田市立旭北小学校

涸沼を中心とした自分たちの住む身近な環境を見直し、人と環境の関りについて考えを深める活動を行っています。

【総合的な学習の時間や生活科での取組】

- ・第3学年はピオトープや水生生物の調査
- ・第4学年は大谷川・涸沼の環境調査
- ・第5学年は農業と環境
- ・第6学年は地域と環境
- ・クリーンセンター社会科見学 等

【児童会や学校全体での取組】

- ・涸沼浄化活動～涸沼ピカピカ大作戦！（年2回）
- ・北小フェスティバル（オリジナルエコバック作りと環境メッセージの配信）



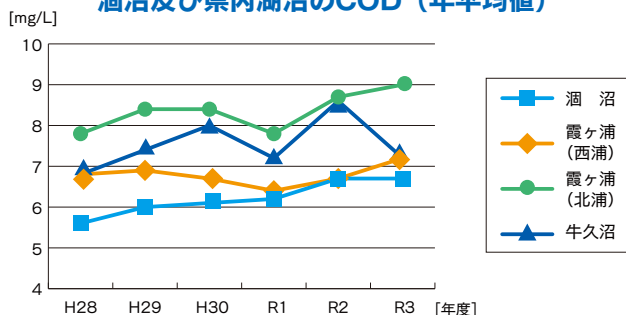
茨城町立大戸小学校

霞ヶ浦湖上体験で水質検査のやり方を教えてもらいました。CODとリン酸の測定値で、水の汚れ具合を調べるパックテストです。この方法で、大戸小の近くの涸沼前川（上流・中流）と赤穂川の水を調べていきます。1回目の検査を終えたところですが、この後、水をよりきれいにする方法を調べて実践につなげていく予定です。

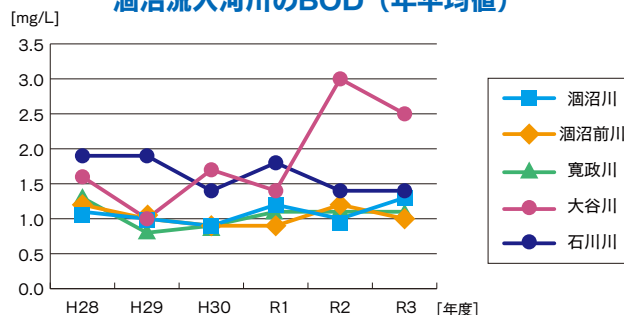


令和3年度 潟沼及び潟沼流入河川の水質について ～茨城県県民生活環境部環境対策課～

潟沼及び県内湖沼のCOD（年平均値）



潟沼流入河川のBOD（年平均値）



令和3年度の潟沼のCOD(※1)は6.7mg/Lであり、年度間で増減があるものの、長期的には横ばいです。
なお、霞ヶ浦の西浦は7.2mg/L、北浦は9.0mg/Lであり、牛久沼は7.2mg/Lでした。

潟沼に流入する主要5河川のBOD(※2)は、長期的に横ばいですが、令和2年度及び令和3年度は大谷川について上昇しました。

- ※1 COD（化学的酸素要求量）とは…湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標。数値が高いほど、汚れが大きい。
- ※2 BOD（生物化学的酸素要求量）とは…川の汚れの程度を表す代表的な指標。数値が高いほど、汚れが大きい。



ひぬま流域クリーン作戦実施のお知らせ

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となっておりました、ひぬま流域クリーン作戦を行うこととなりました。

お友達やご家族とご参加いただき、皆でゴミ拾いをして、きれいな潟沼にしませんか。

実施日 令和4年10月22日(土) 午前8時受付

場 所 潟沼自然公園周辺（茨城県）

内 容 右図の3コースのいずれか
1コース

参加方法 事前申し込み

※詳しくは、当ネットワークのホームページをご覧ください、事務局までお問合せください。

参加賞 参加者全員

注意事項

- ◎今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、直前に中止となることもありますので、予めご了承ください。
- ◎当日、体調に不安のある方及び熱が37.5度以上ある方は、参加をご遠慮ください。
- ◎参加の際は、マスク着用にご協力ください。

③コース
潟沼自然公園～折返地点
(往復 約4km)
※秋の虫探しにおすすめです。



①コース
潟沼自然公園～広浦公園
(往復 約4km)
※水鳥の観察におすすめです。



②コース
潟沼自然公園外周及び園内
(1周 約2km)
※お子様連れでも参加しやすいコースです。

第22回 環境フォーラム開催のお知らせ

実施日 令和4年11月頃(予定)

場 所 いこいの村潤沼(銚田市)

- 内 容
- ・令和4年度水質浄化ポスター入賞者表彰式
 - ・第16回ひぬまフォトコンテスト入賞者表彰式
 - ・令和4年度水質浄化活動功労者表彰式
- ※詳細については、決定次第当ネットワークのホームページで公表いたします。



「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しています

クリーンアップひぬまネットワークでは、イオングループが実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しています(登録店舗:イオン笠間店)。このキャンペーンは、毎月11日にレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、地元ボランティア団体など応援したい団体の投函BOXへ入れると、買い上げ金額合計の1%が、その団体に品物で寄贈されるものです。

令和4年度は、アルコール消毒液の贈呈を受けました。今年の「ひぬま流域クリーン作戦」や「ひぬま流域ウォッチング」等に、活用する予定です。

読者プレゼントクイズ

「ナンバーナイン」に挑戦

		8	9	5		6	4	1
4	9	6	3	2			7	
5				6	8	9		2
2		4	1	3		7		
		3	8		2	4		
8	1			7			5	3
1	3		2			5	9	8
6			7		9	3		4
9		2	5		3		6	

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの□に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で10名の方に「オリジナルエコバック」を、10名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼントします。

たくさんの御応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」を御記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



令和4年11月18日(金)の消印有効です

オリジナルエコバック

前回の
解 答

ネットワークだよりVol.45ナンバーナインの答えは「17」でした。82通の応募があり、うち正解は77通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージを御紹介いたします～

- ◆ポスターの入賞作品を見て、子どもたちが、ひぬまの環境について色々考えてくれていることを実感しました。大人も見習わないといけませんね。
- ◆「ひぬまフォトコンテスト」の写真が、どれも自然の良さをとても良くとらえていて、写真を撮った場所で同じ景色を見たいと思いました。
- ◆潤沼…水戸に引っ越してきて…この漢字を読めませんでした。潤沼! 観光にドライブに行きたいと思っています。

- ◆大貫橋のたもとで釣りをするのが我が家のたのしみのひとつになっています。釣れなくて、がっかりしていても、シジミ漁のボートから打ち寄せる波模様や光のきらめき、シジミをすくい上げる漁師の様子を見ていると飽きることはありません。特別な川なのだ実感します。風物詩として永遠にのこしたい風景ですね。



たくさんのメッセージ
ありがとうございました



■発行: クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978番6(茨城県県民生活環境部環境対策課内) TEL 029-301-2968

